



黒高だより

校訓 公正・友愛・開拓

嶺光

【黒高HPアドレス】 <http://www.kurokawa.myswan.ne.jp/> e-mail: chief@kurokawa.myswan.ne.jp
ご意見・感想をお寄せください。 → TEL (022) 345-2171(代)

校長室から

黒高マイスクール宣言(H26)



校長
金 和宏

本校は開校してから今年度で114年目を迎えます。学科改編により平成22年度から従来の普通科2学級に加えて、機械科2学級・電子工学科1学級・環境技術科1学級が開設されました。今年度は1年生230名を迎え、全校で662名の生徒が在籍しております。生徒の80%以上は黒川郡内の出身であり、地域の学校として皆様に支えられていることを改めて実感しているところです。

さて、本校は平成20年度から「黒高マイスクール宣言」を発信し、学校をあげて教育環境の整備と教育活動の充実に努めてまいりました。今年度は次の三点を柱として取り組んでおります。

- 基本的な生活態度の定着と規範意識の徹底：「あいさつ」「服装」「時間」をキーワードに、社会で求められる基本的な生活態度や規範意識（マナー・モラル・ルール）をしっかりと身に付ける。
- 授業改善による基礎基本の定着と発信力の育成：学力向上のために授業改善・学習習慣の定着を図るとともに、生徒主体の授業を工夫し生徒の発信力を育てる。
- 志教育の視点（かかわる・もとめる・はたす）を意識した教育活動の推進：生徒自身が地域や社会との関わりを意識し、目標を持って社会の中で自己実現を成し遂げられるように、教育活動の充実に努めていく。

これまでの3か月、朝のあいさつ運動や交通マナー・服装頭髪指導、清掃活動などに継続的に取り組んでまいりましたが、生徒は欠席・遅刻も少なく、明るく元気に登校し、落ち着いた学習環境の中で学校生活を送っております。部活動では、運動部・文化部とも充実した活動を行っており、県高校総体では複数の競技で入賞を果たすなど見事な活躍ぶりでした。とくに、陸上競技のハンマー投げでは3年生の鈴木慎二君が優勝し、東北大会でも入賞してインターハイ出場の快挙を成し遂げました。

今後とも、地域の皆様に信頼される学校づくりを目指してまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

環境教育について ～環境美化委員とともに～

私「じゃ、このクラスを調査するぞ。燃えるゴミは？」

生徒「大丈夫です。」

私「次、缶ビンは？」 生徒「大丈夫です。」

私「ペットボトルは？」 生徒「ダメです。他のゴミが入っています！」

・・・今年になって5回目のゴミ分別状況調査の一コマです。

黒川高校では、環境教育活動の一環として定期的にクラスのゴミ箱の分別状況を調べています。担当は、生徒会組織である環境美化委員会の生徒と教職員で組織する環境教育プロジェクトチームです。数年前までは教室内のあちこちにゴミが散らかっていましたが、最近では多くのクラスでゴミの分別がきちんとなされてきました。ゴミの分別以外にも古紙やシュレッダーゴミ、エコキャップの回収も環境美化委員会を中心に行っています。

これらの活動の意図するところは、身近なゴミや資源を通して、環境に対しての配慮と責任ある行動がとれるようになることです。

「ゴミを分別する」「資源を有効に使う」など、あたりまえに言われていることをあたりまえにできるようになることが、環境問題への取り組みの原点だと思います。（環境教育プロジェクトチーム 赤間浩一）

7・8月行事予定

月日	行事
7/1	授業公開週間 (～4日)
7/7	面談旬間 (～18日)
7/11	立会演説会 生徒会選挙
7/18	全校集会
7/21	夏季休業 (～8/21)
7/31	オープンキャンパス
8/22	全校集会



【普通科】

普通科の「総合的な学習の時間」では、3年生は進路希望別に分かれて小論文学習を中心に取り組んでいます。さらに、社会人として必要な知識や礼儀、発信力など身につけて、多様な進路に対応できる力を育てます。1・2年生では、職業人インタビューの発表やグループワークなどを取り入れながら、意見を話し合っ、自分の考えをまとめて発信する力を身につけることを目標にして取り組んでいます。

【環境技術科】

土木科から環境技術科に学科改編を行ってから5回生となる新1年生40名（男子9名、女子31名）を新たに迎え、早2ヶ月が過ぎました。1年生もだいぶ高校生活にも慣れ、生き活きと生活をしている印象を受けます。

ここ近年環境技術科は、女子の入学が多く、一昔前の男臭い土木科のイメージとは様変わりしました。授業内容は、環境系科目だけではなく土木系科目もあるので、土木の授業は苦手という生徒も見受けられ、特に実習で苦勞しているように見えます。実際には、土木にはあまり興味ないという声も聞こえてきますが、前向きに取り組んで欲しいと思います。

実は今、巷では「ドボジョ（土木女子）ブーム」に湧いており、土木技術者を目指す女性が増えているようです。本学科からも環境に優しい土木技術者を目指してくれる生徒が出て欲しいと願っています。



【機械科】

機械科3年課題研究の地域連携班では、トヨタ自動車東日本・宮城教育大学・花壇自動車大学校と連携し大衡中学校での「ものづくり体験教室」を12月に実施する計画です。その内容は、中学生に自動車の仕組みと作り方についてプレゼンテーションを行いエコカーの製作を実施する予定です。各連携先のご協力をいただきながら、中学生の皆さんに解りやすく説明できるように、今後も研修を重ねていく予定です。



【電子工学科】

電子工学科の3年生は「課題研究」の授業で、さまざまな課題に取り組んでいます。

「風力発電機」製作班は、廃材になった自転車を利用することを考えました。校内に放置され、捨てるだけの自転車を活用しようと試みましたが、なかなか良いものはなく、わざわざ仙台市の自転車店に出向き、そこで自ら交渉し、部品を調達しました。現在はタイヤホイールとダイナモを改良し、どの程度の起電力を得られるか、データ収集に取り組んでいるところです。秋頃には、総合実習棟に“変わった”風力発電機が稼働しているかもしれません。お楽しみに（笑）。



県総体結果報告

◇陸上競技◇

男子ハンマー投げ 第1位 鈴木慎二
（東北大会6位・インターハイ出場）
男子400mH 準決勝進出 久我幹汰
女子100mH 準決勝進出 倉本美紗

◇空手道◇

男子団体組み手 2回戦敗退
女子組み手 ベスト8 渡辺里美
型 ベスト8 渡辺里美

◇バドミントン◇

男子団体 2回戦敗退
女子団体 2回戦敗退

◇山岳◇

13位

◇柔道◇

男子団体 決勝トーナメント1回戦敗退



◇テニス◇

男子団体 第3位
個人 ダブルス ベスト16 小畑・平間組
ダブルス ベスト32 熊谷・加藤組
シングルス ベスト16 熊谷健人
女子団体 1回戦敗退

◇ソフトボール◇

1回戦敗退

◇バレーボール◇

男子 3回戦敗退 女子 3回戦敗退

◇ウェイトリフティング愛好会◇

男子85kg級 第3位 赤井和樹

◇サッカー◇ 1回戦敗退

◇卓球◇ 伊藤勇雅 1回戦敗退

◇剣道◇ 男子団体 予選リーグ2位
女子団体 予選リーグ2位

◇バスケットボール◇

男子 1回戦敗退

